100周年むけ「土づくり」

時代に見合う人材育成

越野泰弘（越野運送＝大阪市都島区＝社長、8月28日生まれ）

当社は2022年で創業90周年を迎えた。100周年に向け、次世代への「土づくり」をできるよう心掛けたい。これからの10年で更に飛躍するため準備していく。

自分が65歳を迎えるころには、越野泰地専務に事業を承継したいと考えている。自分が社長となって以来、拡大路線は取らず、着実で強い会社に成長できたと自負している。財務体質が強くなり、組織としても成熟してきている。その一方で、高齢化が進んだのも確かだ。

物流DX（デジタルトランスフォーメーション）や働き方改革など、業界にとっての課題も山積している。現状を維持するままでは生き残っていけないだろう。時代に見合った人材を育成しつつ、次期社長に承継するための基盤づくりに努めていく。もう一踏ん張り、頑張りたい。

物流ニッポン　2023年1月10日号より